

第24期 第7回 常任理事会議事録

日時 昭和62年4月22日(水) 13:30~19:00

場所 気象庁海洋気象部会議室

出席者 山元, 関口, 荒川, 浅井, 竹内, 能登, 村上,
土屋, 松野

議事

A 報告事項

[国際学術交流]

4月10日—15日中国の成都で開催された「International Conference on the General Circulation of East Asia」に気象研究所2名, 各大学5名, 計7名が出席した。

[講演企画]

- (1) 講演企画の事務局を気象研究所に移す。
- (2) 今年度秋季大会(北海道支部担当)の講演予稿集原稿の締切りを7月下旬とする。
- (3) 秋季大会もポスターセッションを実施する。

B 審議事項

1. 昭和61年度事業報告

担当理事から資料にもとづき説明があり, 一部修正のうえ承認された。

2. 昭和61年度決算報告

担当理事から資料にもとづき説明があり, 一部修正のうえ承認された。

3. 昭和62年度事業計画案

担当理事から資料にもとづき説明があり, 一部修正のうえ承認された。

4. 昭和62年度予算案

担当理事から資料にもとづき説明があり, 承認された。

5. IAMAP の招致について

審議の結果, 招致することについて5月26日開催

の理事会に提案することになった。

6. 堀内会員からの寄付について

荒川総合計画担当理事から堀内会員からの寄付金の使途について4月20日に関係理事による打ち合わせを開催して検討した結果について説明があった。

審議の結果, 堀内基金奨励賞(仮称)として活用して行く方向で5月26日の理事会に提案することになった。

7. 総会式次第について

原案どおり承認された。

8. 国際学術交流について

(1) 国際学術交流基金について

- a. 基金を細則等で明文化する。
- b. 今年度中に1,000万円を目標に募金活動を行う。

以上が承認された。

9. 委員の交替について

次のとおり承認された。

(1) 国際学術交流委員会委員

- 新任 浅田暢彦委員(気象庁海洋気象部長)
新任 岡村 存委員(気象研究所長)
辞任 菊池幸雄委員(気象庁長官)

(2) 天気編集委員会委員

- 旧 江藤隆義委員(予報課)
柳野 健委員(数値予報課)
新 松本逸平委員(予報課)
山田慎一委員(数値予報課)

10. 会員の新規加入について

個人会員響田邦夫ほか13名及び団体会員松戸市公害研究所の新規加入が承認された。

編集後記: 最近, 農業・産業界など各方面で異常気象についての関心が高まっていることなどから, 今月号より“世界の気候表”と“世界の天候”を新連載することにしました。会員の皆さんが総合的な資料として利用しやすいようにと考え, 昭和59年より連載中の“月平均500mb 天気図”と合わせて, 見開き2ページとしました。限られたスペース内で, いかにか有効な資料をできる

だけ多く盛り込むかという検討が続けられた結果です。これらの記事について, 皆様の意見を編集部まで, お寄せいただき, よりよいものを作りたいと思っています。なお, これらの記事は, 気象庁長期予報課から提供いただいた資料をもとに作成したもので, 詳しくは, 同課作成の「気候系監視報告」を参照下さい。(曜)